

参加費 **無料**
定員 **150名**

生きづらい社会で 生きるヒントを考える

～現代の子どもを取りまく世界～



強くなければ生き残れない、一度挫折すると復帰できない
最近、私たちを取りまく世界がギスギスしてきた
そんな風にしたことはありませんか？
そんな中で気持ちを和らげ、希望のともしびを持てることあるとしたら
あなたのこと、あなたの周りの方のこと
一度立ち止まり、みなさんと一緒に考えてみませんか？
多くのみなさんのご参加をお待ちしています

平成30年 **3月4日(日) 10:00～**

開催会場: 香川県社会福祉総合センター
香川県高松市番町1丁目10番35号

プログラム

10:00 開会

基調講演

10:05

11:05

「現代社会と心のバランス
～私たちは何に困っているのか・何に疲れているのか～」

講師 元香川大学教授 小柳晴生

シンポジウム

「生きづらい社会で生きるヒントを考える
～現代の子どもを取りまく世界～」

シンポジスト

「地域の居場所・しうん子ども食堂」
しうん子ども食堂 副代表: 柳田和代

11:10

12:10

「東かがわ市こども総合支援センターでの活動」
東かがわ市こども総合支援センター 主査: 川田信純

「子どもに寄り添って見えてきた『子ども中心の学び』」
フリースクール「ヒューマン・ハーバー」主宰: 木村清美

「いのち いきいきと のびのびと ちからづよく」
香川県教育委員会事務局 高校教育課長: 出射隆文

コーディネーター

豊島佳津子(香川県臨床心理士会副会長)

12:10 休憩

12:20 ディスカッション

13:00 閉会

講師紹介 小柳晴生

現在フリー。元香川大学教育学部教授、元香川大学保健管理センター所長、元放送大学客員教授。元臨床心理士。1950年、石川県生まれ。著書に「大人が立ちどまらなければ」(生活人新書)「ひきこもる 小さな哲学者たちへ」(生活人新書)「学生相談の『経験知』—大学における心理臨床」(垣内出版)。

主催

香川県臨床心理士会

後援

香川県 高松市
社会福祉法人香川県社会福祉協議会
香川県教育委員会 高松市教育委員会
香川県自殺対策連絡協議会 香川大学
香川県医師会 公益社団法人香川県看護協会
一般社団法人日本臨床心理士会

〈問合せ先〉香川県臨床心理士会 事務局

香川県高松市多肥下町466
竜雲メンタルクリニック内 香川県臨床心理士会事務局
TEL 087-840-0735 <http://www.kgwscpp.jp/>
※本シンポジウムは、香川県地域自殺対策強化事業費補助金の交付を受けて行われています。

会場案内



参加申込方法

申込先 香川県臨床心理士会事務局

申込方法 FAXまたはホームページよりお申し込み下さい。

FAX

この用紙に必要な事項を記入の上、そのまま送信してください。

FAX:087-840-0737

ホームページより

香川県臨床心理士会のホームページの「お知らせ」のコーナーにある「自殺予防シンポジウム」の申し込みフォームよりお申し込み下さい。

<http://www.kgwscpp.jp/>

定員

150名 先着順

申込締め切り

平成30年2月26日(月)

*定員に達し次第、締め切らせていただきます。なお、定員を超えるなど、受付できなかった場合のみご連絡をさせていただきます。

*ご記入いただきました個人情報は、本シンポジウム以外の目的には使用いたしません。

参加申込書

氏名 <small>ふりがな</small>	お住まい(市町名のみ)	所属	連絡先(電話番号)

平成30年2月26日(月)必着

FAX:087-840-0737

※この番号は本シンポジウム申込専用番号です。締め切り後は使用できません。